

1 タイトルについて

タイトルの「夢一歩一歩」は、いつも私の心に留めている言葉です。時にはともに仕事をした仲間にも、私が大事にしている言葉としてお伝えしたこともあります。

これから出会う生徒一人一人の夢の実現のため、あるいは、生徒がこうなりたいという夢を持てるようにするために、我々教師が前向きに一歩一歩生徒のために取り組めば、生徒にとってかけがえのない経験が積み重なっていくという意味や、自分にとっては思いもよらない立場に立ったり役割を与えられたりしたときには、後ろを振り向くばかりでなく、その立場や役割で自分の在りたい姿(夢)を描き、前を向いて一歩踏み出せばおのずと道は開けるという意味も込めて心に留めています。

2 第1学期始業式

4月8日の始業式で、2年生、3年生へ進級おめでとうの言葉に加え、次の二つをお話しました。

一つ目は、結果にこだわって取り組んでほしいということです。

進級した皆さんは、様々な学習、学校行事、進路について自分で目標設定をして取り組むと思います。自分が設定した目標達成にこだわって取り組んでほしい。

結果にこだわって「全力」で取り組むことは、自分の可能性を広げることになります、みなさんの可能性は無限大です。何事にも結果にこだわって「全力」で取り組む中で、皆さんの様々な可能性を広げてほしいと思います。そして、出た結果には達成できても達成できなくても、あまりこだわらないでいいと思います。それは、全力で取り組むプロセスで大きな学びがあるからです。

二つ目は、学校は人とのかけがえのないつながりを生み出す場だということ。

結果にこだわって全力で取り組む中で、人から助けられたり、人を助けたり、人から応援されたり、人を応援したり、時には共に悲しみを分かち合い、共に喜びをたたえあうことで、人とのかけがえのないつながりが生み出されます。人をおとしめたり、人を否定したりするのではなく、人を助けたり、人から助けられたり、人を応援したり、人から応援される経験をたくさん積み重ねてほしいと思います。

2年生、3年生の真剣な表情や喜びにあふれた笑顔を見ることができると楽しみにしています。